

ふれあいミーティングを8団体と実施

～町長とまちの課題について意見交換～

「町民の参加と協働のまちづくり」を進めるため、町民と町長が直接対話し、まちづくりの課題などを共有することを目的に「町政懇談会」を毎年開いています。

今年度も11月から12月にかけて、町内会や事業所、町内各種団体等の希望に応じて、町長が皆さんの活動の場へ出向いて懇談する形で開催し、8団体、101人にご参加いただきました。

ここでは、参加者から寄せられたご意見やご要望を抜粋、要約してご紹介します。各意見に対する回答については、現在までの情勢の変化などを反映させた内容に手直ししていますので、ご了承ください。

集いの杜グラウンドの桜

Q 旧野塚小学校（集いの杜）のグラウンドにある木が伐採されてしまった。卒業生たちが植えた桜で野塚の桜の名所のひとつでもあった。なぜ伐ってしまったのか説明してほしい。

A イベントなど多くの人が集まる際の危険防止や景観向上のため、集いの杜周辺の樹木のうち、苔が生え、腐れが見られるものを伐採しました。皆さんの思い入れのある桜を伐ってしまうのは心苦しいですが、伐採・活用・植樹・その木を育てていくという循環を継続していくことが重要と考えています。ご理解とご協力をお願いします。

新規就農者への支援

Q 農業者人口の減少により、20年後には広尾町内の農家戸数は半分になるともいわれている。新規就農者の受入態勢強化や住宅などへの支援をしてほしい。

A 新規就農者への支援は国の新規就農支援制度や資金借入に対する利子補給などを活用していただいてい

ます。農業情勢の変化に合わせて町で支援できる施策も検討していきます。

猛暑対策

Q 今年の夏は特に暑く、子どもたちも学校が暑いと言っていた。町内の学校にエアコンをつける考えはあるのか。

A 国の補助事業への申し込みをしており、来年度エアコンを設置する予定です。ただし、全道一斉に設置されることが予想されるため、工事や使用開始が遅れることも考えられます。

地域おこし協力隊

Q 3年間の任期では目的の完遂ができないこともあると思うが、期間延長は可能なのか。また採用人数の制限はないのか。

A 協力隊の任期は3年間となっており（目的が合致した場合は任期を延長できる制度があります）、任期後の定住に向け、広尾町としてもサポートをしていきます。採用人数に制限はありませんが、役場職員と同じ仕事をさ



ふれあいミーティングの様子（野塚）

せる目的では採用することはできません。

Q 地域おこし協力隊の費用は480万円を上限に国が負担することだが、上限以内であれば自由に使うことができるのか。

A 協力隊の活動内容と予算については町の活性化につながるものか精査の上、執行しています。上限以内であれば何でもできるというわけではありません。

地域公共交通

Q 11月から運休となっているサンタ号は復活しないのか。

A 通院のために使用されている方や、札幌圏に住む子や孫に会いに行くため



ひろサの早期再開が望まれる

に使用されている方からも声が上がっています。原因である人員不足を早急に解消し、運行再開していただくよう、12月には札幌の本社へ町長が要望活動を行いました。

Q いきいき体操やかたつむりカフェなどに参加したいが、歩きではいけない人もいる。移動手段を考えてもらえないか。

A 高齢者の足の確保は重要と考えています。今年度から外出支援事業を本格的に実施し、多くの人に利用いただいています。助成券はタクシー、バスで利用できますので、ぜひご利用ください。

高齢者の運動

Q ゲートボール人口が減少している。運動不足解消のためにも何かいい運動はないか。

A 野塚の集いの杜に、木を使う「モルツク」というスポーツの用具を一式用意しています。興味がある方には説明をしながら一緒に楽しむこともできますので、ぜひ役場へお声がけください。

新公園整備

Q なぜ、今になって様々な議論がでているのか。

最初の議論段階で意見を出していれば、新聞報道のようにならなかったのでは。子どもの遊ぶ場所や町外の人を呼び込む場所が必要だと思う。

A 子育て世代が子どもを遊ばせるときは、町外まで出かけている方も多い状況です。子育て対策としての公園でもあります。子どもはもちろんのこと、いろいろな世代の人や町外からも来てもらえる公園とし、まちのにぎわいを作っていきます。

ごみの有料化

Q ごみの分別に迷うことが多く、苦慮している方がいる。分別の方法をもっと簡単にできないか。

A 分別方法がわからないごみがある場合は、お気軽に環境生活係（TEL 2・0171）までお問い合わせください。令和10年度から帯広市の新中間処理施設で一括処分する際は、ごみの分別がさらに厳しくなりますので、分別表の改定も検討していきます。

Q ごみステーションへの持ち込みも有料化されるのか。

A ごみステーションへのごみ出しは今までと変わらず、無料です。令和6年10月から有料化されるのは衛生センターへの持ち込みのみです。資源ごみの持ち込みは引き続き無料です。

Q ごみ袋の値上げはあるのか。

A 現在ごみを処分している南十勝衛生センターよりも遠い帯広市へごみを持って行かなければならないため、ごみ袋の値上げは検討が必要と考えています。ごみの重さで自治体の負担額が変わってくるので、ごみの更なる減量

にご協力をお願いします。

町内会交付金

Q 住民の減少によって町内会への交付金を減らされると、町内会で行っている除雪やボランティア活動が立ち行かなくなってしまう。算定方法等を見直してもらえないか。

A 町内会でそういった活動を行っていることは承知しており、継続してほしいと考えています。算定方法について今後検討いたします。

特別養護老人ホーム

Q 新しい特別養護老人ホームの入所者上限が減っているが問題はないのか。

A 順番待ちをしている人はいますが、ほとんどがほかの施設に入っている状況で、自宅待機している人は多くありません。介護人材の確保という観点からも30人としました。

南十勝衛生センターへの持込ごみ有料化

有料化となるごみ…資源物以外のごみ
持ち込み料金 …10kg 当たり150円（予定）
実施時期 …令和6年10月から（予定）
センターにて入場時と退場時に計測を行い、処理料金を現金で納付いただきます。
資源ごみと有料ごみ両方を持ち込むことも可能です。

地域おこし協力隊員の活動は広報の「隊員日記」や地域おこし協力隊インスタグラムなどでも発信しています。
今後の活動への応援をお願いします。



<開催結果>

開催日	実施団体	参加人数
11/5(日)	野塚老人クラブ明老会	14人
11/18(土)	丸山南7丁目シルバークラブ長寿会 丸山南7丁目町内会	14人
11/21(火)	並木高砂会	10人
11/22(水)	豊似老人寿会	11人
11/23(木)	ボランティアグループたんぽぽの会	15人
11/25(土)	音調津町内会	13人
12/2(土)	紋別老人クラブ	15人
12/21(木)	JA ひろお 役員会	9人
実施団体 8団体		参加者数 101人

お問い合わせ
企画課 企画防災係
(TEL 2 - 0184)